

尼同教 60年

尼同教の結成とその後の取組 ⑪

尼崎市人権・同和教育研究協議会 副会長 三澤 雅俊

前号に引き続いて、尼同教のあゆみを「尼同教 50 周年記念誌」で執筆していただいた小餅谷信行さんの「40 周年から 50 周年まで」をもとに振り返ってみたいと思います。今回は、専門部の活動のつづきです。

(8) 社会教育部

社会教育部では 12 月に現地学習会を実施しました。但東町にある「東井義雄記念館」と「日本・モンゴル民族博物館」を訪れ、学習を深めました。東井義雄記念館では、「いのちの教育」を求め続けられた東井先生の業績をまとめたビデオを視聴し「村を育てる学力」の取り組みがよく分かり、その頃、東井先生と一緒に仕事をされていた方からお話を聞き、東井先生の人となりや心を心の中で描くことができました。

資料館では先生の書かれた本や書を見学し、仏教の教えをバックボーンにされて、一人ひとりの子どもに「いのちの輝き」を見出し、「いのちの火に点火し、生きがい育てていく営み」が教育であると説かれ、それを実践された東井先生は、まさに人権・同和教育の原点と到達点の道標的偉人であると深く感得しました。

日本・モンゴル民族博物館では、民族の生活様式の類似点と相違点、そして両民族の歴史的なつながりをわかりやすく展示しており、国際理解を深めるための素晴らしい研修になりました。

2月には、戸ノ内地区で交流学習会を開催しました。部落解放同盟戸ノ内支部支部長さんと戸ノ内公民館長から「戸ノ内地区の概況」をパワーポイントを使い、わかりやすくお話していただきました。その後、戸ノ内地域を案内していただき、多くのことを学習しました。

(社) 尼崎人権啓発協会が実施する「人権啓発巡回映画会」を地区別の人権・同和教育の研修会と位置づけ、6回実施し、多くの役員や委員が参加して学習を深めました。

阪同教研究大会(伊丹市)や兵人教研究大会(猪名川町)、全同教研究大会(大阪市)へ積極的に参加し、社会教育、学校教育の垣根を越え、他の市町の方々と幅広い交流を深めました。

また、個人会員のつどいを 11 月に開催し、社会福祉法人、新生会作業所所長 高田嘉敬さんに「作業所」って、何?~障害者就労支援のカタチ~と題して講話をしていただきました。

(9) その他の団体

尼同教には 50 の団体が加盟していますが、上記各専門部活動以外にも、各地区社会福祉協議会、子ども会連絡協議会、老人クラブ連合会、少年補導委員連絡協議会など、18 の団体が自主的に、研修・啓発活動を実施しています。

(次号につづく)

※引用部分は原文のまま記載しています。

人権・ひとこと

2023 年 11 月 2 日、小餅谷信行さんがご逝去されました。尼同教では長年にわたり社会教育部長を務められ、尼同教を支える大黒柱の一本でした。

円満な笑顔とその柔らかい語り口で、私は断家さんみたいだと思っていました。

人権に関わることは同和問題を中心に学びました。決して難しいことは言わず、平易な言葉で学び続けることの大事さを教えていただきました。またその話術から、人権学習が暗いものでも、重たいものでもないことをはっきり示してくださいました。「学べば学ぶほど心が解き放たれ、拘りがなくなって軽くなる」。そんなことも学んだ気がします。

心よりご冥福をお祈りいたします。

尼同教副会長/個人会員 山本 育子

編集後記

ハンセン病という言葉を知ったのはかなり大人になってからです。自分には関係のないこと、遠いことのように思っていました。しかし、知れば知るほど、人権、幸せになる権利をこれほどまでに他人に左右されていたんだ、なんて理不尽なことなんだ、と感じずにはいられませんでした。

私たち一人一人が歴史を知り、伝えていくことの大事さを実感しました。

編集委員 / 山本 育子 守永 貴美恵 西川 達也

尼同教では、団体会員・個人会員を随時募集しています。お気軽に事務局までご連絡ください。



つながる

発行 尼崎市人権・同和教育研究協議会
〒661-0024 尼崎市三反田町 1-1-1 社会教育課内
TEL/06-4950-0405 FAX/06-4950-5658
E-mail/ama-syakaikyoku@city.amagasaki.hyogo.jp

12月人権週間

人権啓発ポスターを作成しました!

2020(令和2)年度から2022(令和4)年度まで3年間実施した人権マンガ募集事業でご応募いただいた全作品から2作品を選出し、啓発ポスターを作成しました。ポスターは市内の各学校、幼稚園、保育園・所の他、マンガの募集にご協力いただいた公共施設等に掲示をお願いしています。



2020(令和2)年度 教育長賞受賞作品 「言葉の力」 Y・Yさん(常陽中学校2年/受賞当時)
2022(令和4)年度 教育長賞受賞作品 「あなたの人権」 ひいちさん(一般)

人権・同和教育実践研究大会 1月18日(木)

【講演会】講師に野村 恭三さん(元尼崎西教会牧師/元尼崎市人権・同和教育研究協議会会長/元尼崎市民生児童協議会連合会会長)をお迎えし、「戦争=最大の人権侵害 一僕は軍国少年だった」のテーマでご講演いただきました。敗戦で夢や目標を失った軍国少年が、キリスト教会の牧師になり、尼同教をはじめ、多方面で人権教育・人権啓発にご尽力されるようになった、その半生をお話いただきました。

※講演の内容は、年度末発行の「尼同教この1年」に収録予定です。

【分科会】

専門部	発表テーマ	報告者
就学前教育部	自分を大切に、互いに認め合い、共に生きる子どもの育成	篠原 玲子 (塚口幼稚園)
小学校教育部	武庫小学校における人権の取組について	鉢木 則子 (武庫小学校)
中学校教育部	成良中学校における人権教育の取組について	泉 正哲 (成良中学校)
社会教育部	里親として共に過ごして	永田 理恵 (人権啓発オピニオンリーダー)

CONTENTS もくじ

..... 尼同教だよりのバックナンバーをご覧ください
 尼崎市 HP トップページから ページ番号 1011854 でご検索ください